

# 経済建設常任委員長報告

経済建設常任委員会に付託された案件の主な審査内容です。  
この後の本会議で審議されるものです。

委員長 児玉正孝

議案第52号「令和5年度阿蘇市一般会計補正予算（第2号）について」

## 農政課所管分

**委員** 有害鳥獣捕獲事業補助金返還金の確定時期と返還までの流れは。また、未だシカなどによる被害が多く見られるが、より効果的な有害鳥獣被害への対策は。

**農政課長** 年間の捕獲実績が4月に確定したことから、補助金を精算し今回の返還金計上に至りました。有害鳥獣への対策については、県事業のえづけストップ鳥獣被害対策事業を活用し、地域ぐるみでの被害防止に向けた共通認識と意識向上を図るなど、効果的な事業を進めます。

## 観光課所管分

**委員** 仙酔峡の開花時期に以前のような賑わいがなくなっているように思われる。観光PRイベント補助金

を活用した対策を講じられないか。

**観光課長** 仙酔峡は、花の祭典イベントのひとつとしてPRを行っていますが、観光客数の減少は、ミヤマキリシマの開花状況が影響しているようです。害虫などへの対策は、環境省とも連携し対応を進めます。

## まちづくり課所管分

**委員** 阿蘇神社楼門の完成が間近に迫っているが、復興記念事業の具体的内容が示されていない。神社や関係団体との協議は行われているのか。また、どのように計画しているのか。

**まちづくり課長** 現在、地元商店街などから様々なアイデアを頂いていきますので、今後、実行委員会を立ち上げ、阿蘇神社に相応しい『和』を題材としたイベント等を実施していく予定です。同時に、JR西日本と連携した観光プロモーションも計画しています。

**委員** 夢の湯の修繕料の内容は。ま

た、市民の利用向上に繋がるような回数券の単価設定や購入枚数の改善はできないか。

**まちづくり課長** 今年度に入り、既に集熱ポンプの修繕を行っており、今後の不測の事態に備え、修繕料を増額計上しました。回数券などの料金については、今後、関係者等との協議を踏まえたうえで判断してまいります。

**委員** 昨年度、豊肥本線復興エリアとしてワークショップを行った坊中と阿蘇西部地域は、今後どのような取り組みを続けていくのか。

**まちづくり課長** パンフレットなどの作成だけで終わらせることなく、情報共有や意見交換を継続していきます。阿蘇西部地域では、7月・9月・11月に地域のまち歩き会を計画しています。

以上のような審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上が、経済建設常任委員会に付託されました案件についての報告です。



坊中地区でのワークショップ